

目標達成計画

作成日: 令和3年12月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者一人ひとりの思いの経過を記録し、その人らしさが一覧できるような資料を作成して、ケアに活かしていくようにしたい。	センター方式を活用し、一人ひとりの思いを把握してケアに活かしていく。	本人、家族、職員間で情報収集しながら少しずつセンター方式の資料を作成し、その人らしさが分かるようまとめていく。	12ヶ月
2	26	ケアプラン作成の担当者会に家族が参加できるよう調整し、家族にケア内容をより深く理解してもらう。	家族が担当者会へ参加できるよう工夫し、ケア内容等を理解してもらう。	家族の都合に合わせて、可能な範囲で担当者会の設定を調整する。遠方で参加が困難な家族には、電話等で伝え、家族の意向を聞き取ってケアプランに反映できるよう努める。	12ヶ月
3	4	自己評価、外部評価結果も運営推進会議の議題として協議することで、多様な意見を運営に活かす。 家族の代表をメンバーに加え、議事録を家族全員に送付し、運営推進会議を理解してもらう。	運営推進会議議題を工夫し、多様な意見を聞き、運営に活かす。 家族に運営推進会議に参加してもらえるようにする。	運営推進会議議題を工夫する。 家族に運営推進会議の意義、目的を説明し、できるだけ参加してもらうようにする。 運営推進会議議事録は、家族全員に送付する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月